



も り
国民の森林
国有林

白神山地

ごぞんじですか？
国有林は、みんなの財産です
この大切な森林を林野庁が
管理しています

林野庁



私たちみんなの森林「国有林」

世界有数の森林国といわれている日本。その国土面積の約7割は森林です。そして、この森林の約3割を占めているのが「国有林」です。「国有林」は全国各地に広がり、その多くは奥地の急峻な山地や水源地にあって、良質な水の供給、土砂災害の防止・軽減、地球温暖化の防止、生物多様性の保全など私たちが生活していくうえで大変重要な働きをしています。

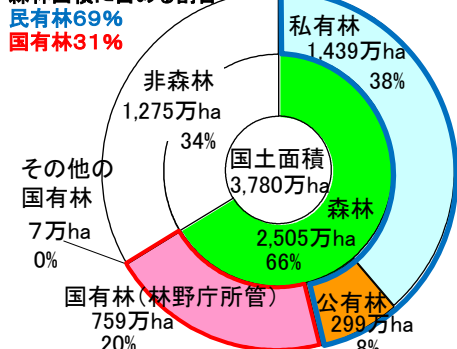
国有林の管理経営にあたっては、こうした森林の有する公益的機能を将来にわたって発揮していくことを目的に、計画的かつ効率的な事業の実施に努めています。

国有林は、国土の約2割、森林の約3割を占めています。

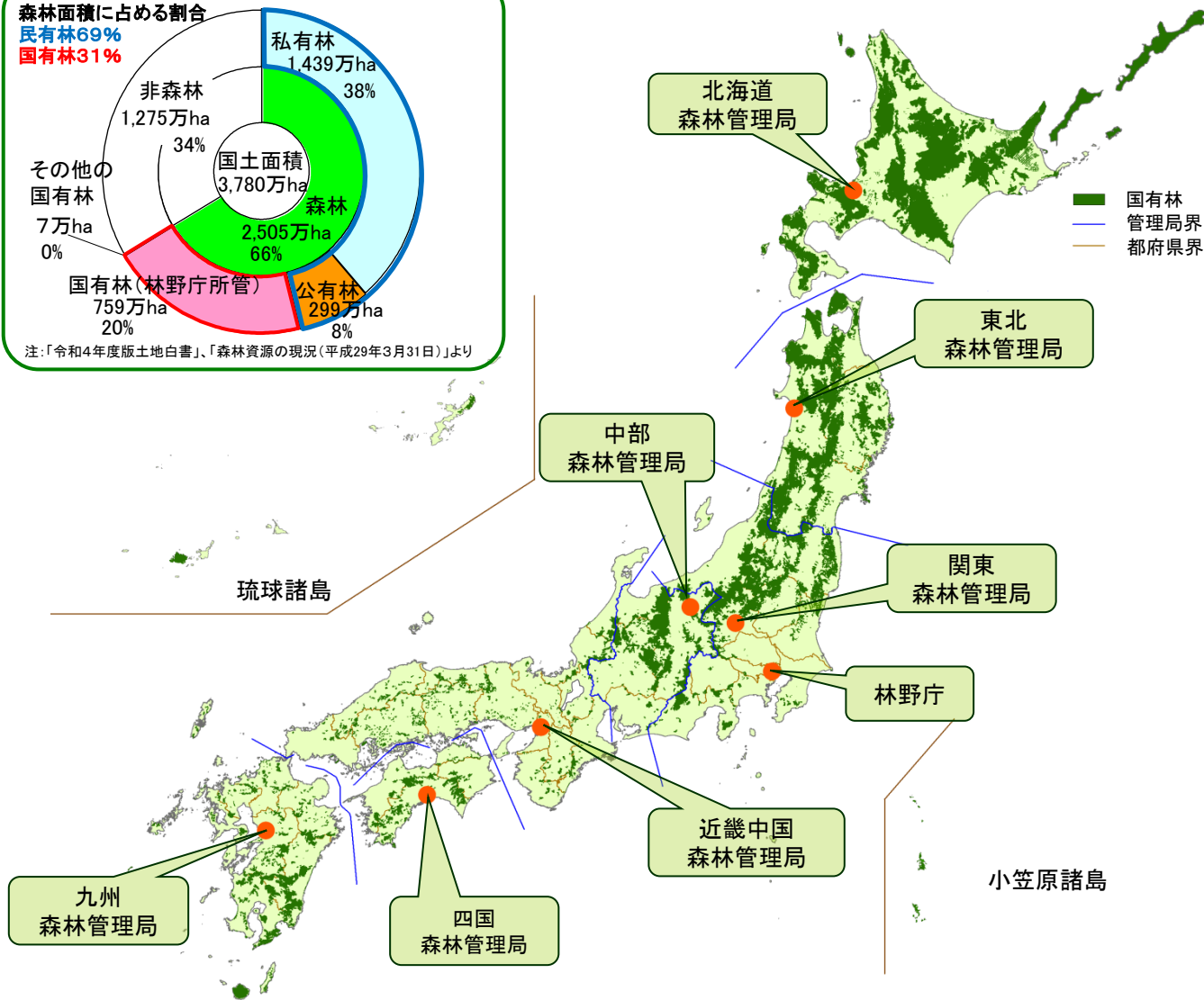
■ 森林面積と国有林面積

森林面積に占める割合

民有林69%
国有林31%



注:「令和4年度版土地白書」、「森林資源の現況(平成29年3月31日)」より



国有林の組織

全国7森林管理局、流域(森林計画区)を単位とした98森林管理署等を設置し、直接国有林の管理経営を行っています。

林野庁

森林管理局(7)

森林管理署(98)・支署(14)

森林の機能を発揮させるために

森林には、国土の保全、水源の涵養、地球温暖化の防止、生物多様性の保全など多様な機能があり、これらは重なり合って発揮されています。

林野庁では、重視する機能に応じて、森林を5つのタイプに区分し、管理経営を行っています。

国有林の森林の区分

水源涵養タイプ

水資源を蓄え、良質な水を供給する機能を重視して森林を守り育てます。



かなやま湖周辺(北海道森林管理局)

山地災害防止タイプ

山崩れなどの災害を防止する機能を重視して森林を守り育てます。



久蔵沢(関東森林管理局)



水源涵養タイプ

393万ha
52%

山地災害防止タイプ

147万ha
19%

自然維持タイプ

171万ha
23%

国有林野
面積
758万ha

森林空間利用タイプ

46万ha
6%

快適環境形成タイプ
(0.2万ha,0%)

空気をきれいにしたり、
騒音をやわらげたりする
機能を重視して森林を
守り育てます。

自然維持タイプ

森林生態系の保全や貴重な野生生物の保護など自然環境を維持する機能を重視して森林を守り育てます。



西表島(九州森林管理局)

面積は、令和4年4月1日現在の数値である。

森林空間利用タイプ

森林レクリエーションなど森林とのふれあいの場としての機能を重視して森林を守り育てます。



小田代・湯ノ湖自然観察教育林(関東森林管理局)

木材等生産機能の発揮

森林の重要な機能の1つに、木材などの生産があります。

林野庁では、5つのタイプの区分に応じた適切な管理経営を行うため、間伐などの施業を実施しています。こうした施業を通じて、計画的に木材を生産し、国産材の安定的な供給に取り組んでいます。



間伐等による健全な森林の整備



伐倒した間伐材の搬出

適切な管理経営を目指して

国有林の計画体系

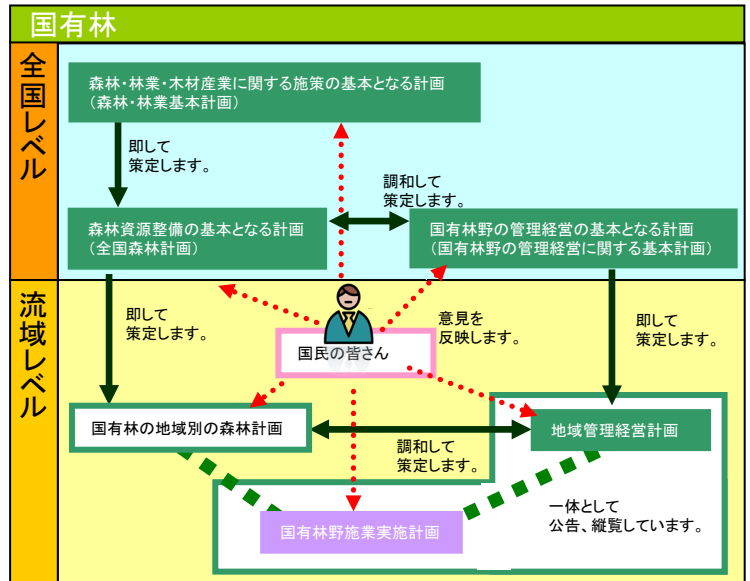
林野庁では、国民の財産である国有林が多様な機能を発揮できるよう、「国有林野の管理経営に関する基本計画」などを立て、適切な管理経営に取り組んでいます。流域レベルの計画を立てる際には、住民懇談会などを開催し、地域関係者の意見の把握に努めています。

また、民有林とも一体となって計画が立てられるよう、地方公共団体などの意見を聴き、森林づくりや木材供給などの連携にも取り組んでいます。

国有林野の管理経営に関する基本計画
http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kanri_keiei/kihon_keikaku.html



【国有林の計画体系】



地域住民や林業関係者などが参加する住民懇談会



国有林の森林計画に関する現地見学会

森林の調査

林野庁では、日々、森林官などの職員が森林の調査や巡視を行っています。森林が健全な状態に保たれているか、期待される機能が十分に発揮されているかを把握し、適切な計画作成、森林整備や治山などの事業発注を行っています。



森林の調査



境界の管理

多様で健全な森林づくり

多様で健全な森林づくり

林野庁では、単一の樹冠層で構成される森林(単層林)の維持だけでなく、林齢や樹種、高さの異なる複層状態の森林(複層林)や針葉樹と広葉樹が混交した森林(針広混交林)への誘導など多様な森林づくりを行っています。



単層林



複層林



針広混交林



国有林における森林整備

http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/seibi.html

地球温暖化対策の推進

樹木は光合成により、大気中の二酸化炭素を吸収し、酸素を放出しながら炭素を貯え成長します。また、木材は、住宅などに利用することで二酸化炭素を長期間貯蔵することができます。

林野庁では、二酸化炭素の吸収量の確保に向けて、間伐や主伐後の再造林などの適切な森林整備や木材利用等を進めています。



間伐の実施



主伐後の再造林
(成長に優れた苗木を植栽して4年経過した植栽木)



森林土木工事への木材利用

森林づくりに必要な路網の整備

適切な森林づくりを行うためには、森林へのアプローチや効率的な作業のための道が必要です。

林野庁では、地形に沿って道をつけるなど工夫で簡易な道づくりに取り組んでいます。また、災害に強い林道の整備や、既設林道の改良により、路網の強靱化・長寿命化に取り組んでいます。



効率的な作業のための林道の整備

安全・安心な暮らしの実現

治山事業

林野庁では、地震や豪雨などによる災害が発生した国有林等で治山事業を実施しています。森林の早期復元、適切な維持管理を行うことにより、地域の安全・安心の確保に努めています。



崩壊した斜面の安定を図り森林を再生
(九州森林管理局)



治山ダムを設置により山裾の土砂を堆積
(東北森林管理局)

国有林における治山事業

http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/gaiyo/tisan/tisan.html



災害への迅速な対応

林野庁では、国民の皆様の安全・安心の確保に向け、山地災害に対する迅速な応急対策に努めています。

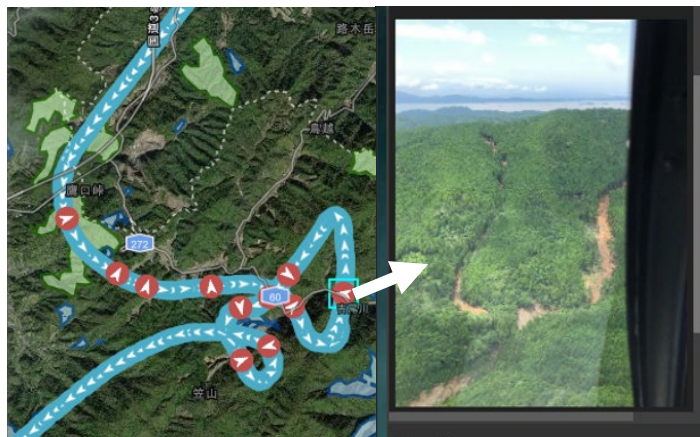
また、大規模災害発生時には、民有林にも技術者を派遣するなどの支援にも取り組んでいます。



大型土のうを積んで、崩壊土砂の流出を防止
(東北森林管理局)



被災した民有林内の林道の復旧に向けた測量
(東北森林管理局)



デジタル技術を活用した迅速な情報把握と関係者への共有 (中部森林管理局)
ヘリコプターによる被災状況の調査の撮影場所と画像を関係者とリアルタイムに共有

優れた自然環境を有する森林の保護・管理

保護林の設定

林野庁では、大正4年から保護林^(※)制度を設け、原生的な森林生態系からなる自然環境の維持、野生生物の保護、遺伝資源の保護等を図る上で重要な役割を果たしている森林を「保護林」として設定し、厳格な保護・管理に取り組んでいます。

また、我が国では、「知床」、「白神山地」、「小笠原諸島」、「屋久島」及び「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の5か所が世界自然遺産として登録されています。

我が国の世界自然遺産登録地域の陸域部分の多くが国有林であり、これらを「森林生態系保護地域」として保護しています。

※保護林は、令和4年3月末現在、約98万1千haが設定されています。

※グラフは、世界遺産地域(陸域)に占める国有林の割合



知床(北海道森林管理局)



白神山地(東北森林管理局)



小笠原諸島(関東森林管理局)



屋久島(九州森林管理局)



奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島(九州森林管理局)

保護林

http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/sizen_kankyo/hogorin.html



世界自然遺産に登録された森林

http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/sizen_kankyo/w_h.html



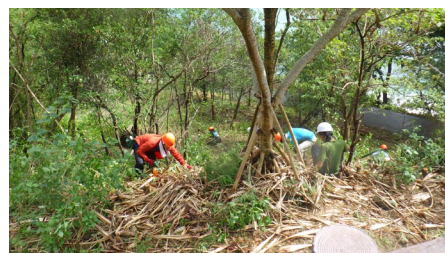
希少な野生生物の保護と外来植物の駆除

林野庁では、保護林を中心とした野生生物の生育・生息地のネットワークを形成して、「緑の回廊」を設け、野生生物の移動経路を確保することにより、希少種の保護や遺伝的な多様性の確保に取り組んでいます。

また、外来植物の駆除などにより、森林の生物多様性の保全にも取り組んでいます。



クマタカの餌となる動物が利用する植物の増加を目的とした施業を実施
(東北森林管理局)



ボランティアと連携した小笠原諸島の固有生態系を脅かす外来植物「アカギ」の駆除
(関東森林管理局)

緑の回廊

http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/sizen_kankyo/corridor.html



希少な野生生物の保護

http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/sizen_kankyo/dobutu.html



「国民の森林」としての管理経営

森林とのふれあいの場

林野庁では、広く国民の皆様にご利用いただくため、景観の優れた森林やキャンプ・スキーなどの野外活動、自然観察などに適した森林を「レクリエーションの森」として設定しています。特に景観等の優れたものを「日本美しいの森 お薦め国有林」として選定し、多言語による情報発信や重点的な環境整備に取り組んでいます。

また、豊かな森林環境を子どもたちに学習の場などとして提供するための「遊々の森」や、国民の皆様が森林づくり活動のフィールドとしてご利用いただくための「ふれあいの森」、「社会貢献の森」の設定などに取り組んでいます。



くまもと自然休養林(九州森林管理局)



職員による森林教室(北海道森林管理局)

森林への招待状

http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kokumin_mori/katuyo/index.html



地元企業による造林活動(下刈り)(関東森林管理局)

地域の「木の文化」継承への貢献

伝統的な木造建造物などの継承には、大径材や檜皮^{ひわだ}(※)などの特殊な資材が必要とされます。林野庁では、こうした資材の計画的な供給を通じて、木の文化の継承に貢献しています。

また、こうした木の文化を次世代に引き継ぐため、国民の皆様の参加による木の文化を支える森林づくりに取り組んでいます。



首里城古事の森での保育作業(九州森林管理局)



大管宮の建立に伴う良質皮付き丸太供給(中部森林管理局)



檜皮の採取(中部森林管理局)

※檜皮とはヒノキから採取される樹皮で、伝統的な建造物の屋根に使われています。

木材の供給による地域振興

木材の安定供給

林野庁では、間伐などの森林整備によって得られた丸太を販売する「素材販売」や主伐期に達した人工林等を立木のまま販売する「立木販売」を行っており、これらによる木材の持続的・計画的な供給を通じて地域の林業・木材産業の活性化に貢献しています。

また、国産材の需要の拡大、加工・流通の合理化等に取り組む集成材・合板工場、製材工場等と協定を締結し国産材を安定的に供給するシステム販売^(※)に取り組むとともに、民有林の所有者等との連携による協調出荷を推進しています。

※間伐材等について、国産材需要拡大や加工・流通の合理化等に取り組む製材工場等との協定に基づいて安定的に供給するもの。



高性能林業機械による伐倒



システム販売により、工場の土場へ供給された丸太

木材の供給

http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/gaiyo/mokuzai_hanbai/index.html



低コストで効率的な作業システムによる木材生産

林野庁では、路網の整備と高性能林業機械を組み合わせた低コストで効率的な間伐材の生産等に取り組んでいます。

また、その成果を民有林関係者への普及にも取り組んでいます。



丈夫で簡易な路網の作設



効率的な間伐方法を民有林へ普及する現地検討会

未利用間伐材等の需要開拓

以前は利用されず林内に放置されていた間伐材の端材等について、未利用間伐材等の木質バイオマスエネルギー源としての利用促進にも取り組んでいます。



木質バイオマス燃料として搬入した間伐材

未利用間伐材等の供給



燃料用材をチップ化



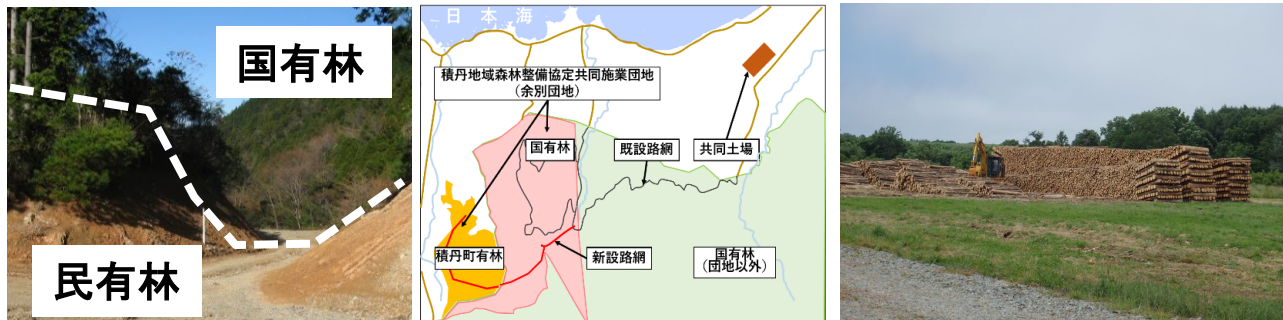
木質バイオマスエネルギー源としての利用

写真(中・右)出典:木質バイオマス熱利用・熱電供給事例集

森林・林業再生への貢献

民有林と連携した森林づくり

林野庁では、民有林と連携することで、森林整備の効率化や低コスト化等を図ることのできる地域で「森林共同施業団地」を設定し、国有林と民有林を接続する林道の整備や相互利用、国有林材と民有林材の協調出荷などに取り組んでいます。



民有林と連携した効率的な林道整備
(九州森林管理局)
手前が民有林、奥が国有林

積丹地域の森林共同施業団地(左)と共同土場に集積した町有林材(右)
(北海道森林管理局)



民有林への貢献

https://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/kokumin_mori/ryuiki/index.html

技術開発・実証と普及

林野庁では、作業負担の軽減のために、保育作業の機械化、無人航空機、レーザースキャナシステムの活用等により「林業イノベーション」を推進するとともに、高効率な作業システムの定着、コンテナ苗や優良品種等の各地での導入を進めています。また、下刈りの省略、低密度植栽等の実証試験にも取り組んでいます。

その成果については、各地での事業展開を図りつつ、現地検討会等を通じた民有林への普及・定着に取り組んでいます。



低コスト造林技術の試験地(九州森林管理局)



無人航空機による造林資材(苗木)の運搬(右)
(四国森林管理局)
無人航空機(左上)と運搬している苗木(左下)



3次元レーザースキャナシステムによる森林資源量調査
(近畿中国森林管理局)
調査の様子(左)と得られた3次元地図(右)



技術の開発・普及

<http://www.rinya.maff.go.jp/j/gyoumu/gijutu/torikumi.html>

地域と連携した鳥獣被害対策

近年、シカによる森林植生への食害などが深刻化しています。

林野庁では、国民の財産である国有林野をシカの食害などから保全するため、防護ネットの設置などの対策に取り組んでいます。

また、地域や有識者、NPOなどと連携し、効果的な捕獲技術の実用化や普及、協定に基づく猟友会等へのわなの貸出し等により捕獲対策にも取り組んでいます。



ボランティア等による防護柵の設置
(中部森林管理局)



石や餌をドーナツ状に設置することにより、効率的にシカを捕獲できる手法の普及(近畿中国森林管理局)



病虫害・鳥獣害対策http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/shinrinhigai.html

人材の育成

森林を守り育てる人材の育成が課題となっています。

林野庁では、森林・林業技術者として職員を育成し、市町村行政の支援などに取り組んでいます。

また、民有林の人材育成を支援するため、講師の派遣や研修フィールドの提供などにも取り組んでいます。



林業大学の学生に対する講義(北海道森林管理局)



市町村を支援するための現地検討会(九州森林管理局)

地域振興に資する活用

林野庁では、公益的機能の発揮等との調整を図りつつ、農林業を始めとする地域産業の振興、住民の福祉の向上、再生可能エネルギーの利用による発電等に寄与するため、地方公共団体や地域住民等に対し、国有林野の貸付け等を行っています。



地域住民が利用する木質バイオマスボイラーの原料を供給
(東北森林管理局)



小水力発電事業用地としての国有林野の活用
(中部森林管理局)

海岸防災林の再生

東日本大震災では、大規模な津波の発生により、多くの海岸林が被災しました。林野庁では、国民の皆様にも参加いただきながら、潮害や飛砂を防ぐなど地域の生活環境の保全に重要な役割を果たす海岸防災林の再生に取り組んでいます。引き続き、地域住民やNPO等の参加や協力を得つつ、海岸防災林の保育を実施していきます。



造成した海岸防災林(東北森林管理局)



ボランティアによる保育作業(下刈り)(東北森林管理局)

森林・林業の再生に向けた総合的な取組

平成29年度に、福島県相双地域^(※)の避難指示解除区域の国有林において、森林整備を再開し、引き続き適切な森林整備を進めています。

平成28年3月に農林水産省、環境省、復興庁で取りまとめた「福島の森林・林業の再生に向けた総合的な取組」に基づき、除染や森林整備等を行う「里山再生モデル事業」を実施しました。令和2年度からはそれらの成果を踏まえ、「里山再生事業」を開始しています。

※福島県相双地域：相馬市、南相馬市、相馬郡、双葉郡の2市7町3村

国有林野事業における東日本大震災に関する情報
http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/higashinohon.html



森林整備(保育間伐)の実施(関東森林管理局)

国有林野の管理経営に関する基本計画の実施状況

年度ごとの国有林野事業の実施状況について、事例と写真や図表を用いてできるだけ分かりやすく紹介しています。
http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/jissi/index.html



○ 国有林に関するお問い合わせ先

庁・局	郵便番号	住所	電話番号	FAX番号
林野庁 広報室	100-8952	東京都千代田区霞が関1-2-1	03-3502-8111	03-3591-6505
林野庁 経営企画課	100-8952	東京都千代田区霞が関1-2-1	03-6744-2321	03-3592-6259
北海道森林管理局	064-8537	北海道札幌市中央区宮の森3条7-70	011-622-5228	011-622-5194
東北森林管理局	010-8550	秋田県秋田市中通5-9-16	018-836-2192	018-889-1356
関東森林管理局	371-8508	群馬県前橋市岩神町4-16-25	027-210-1158	027-230-1393
中部森林管理局	380-8575	長野県長野市大字栗田715-5	026-236-2516	026-236-2657
近畿中国森林管理局	530-0042	大阪府大阪市北区天満橋1-8-75	06-6881-3496	06-6881-3564
四国森林管理局	780-8528	高知県高知市丸ノ内1-3-30	088-821-2210	088-821-4834
九州森林管理局	860-0081	熊本県熊本市西区京町本丁2-7	096-328-3600	096-311-1284

「国民の森林」国有林: http://www.rinya.maff.go.jp/j/kokuyu_rinya/index.html

